

素適に生きる人をつなぐ、ライフスタイルマガジン

Long Life

春号
vol.26

「素適に生きる人」

人のつながりがあってこそ
「美味しい」と言ってくれる人がいる幸せ
～フィリップ・ビゴさん～



03年フランス「レジオン・ドヌール勲章」授与。
17年度の「現代の名工」を外国人として初めて受賞。

Long Life ロンライフ2018 春号Vol.26 2018年4月16日発行(年4回発行) 発行/ロンライフホールディング株式会社



人生は、まだまだ素適になる。

 **ロンライフホールディング**   **ロンライフホールディング**
証券コード:4355

北海道/宮城/東京/神奈川/千葉/愛知/大阪/兵庫/京都/奈良/広島/大分/沖縄/
中国(青島)/インドネシア(ジャカルタ)/韓国

☎0120-550-294 [受付時間/9:00~18:00]
365日受付

Long Life

春号
vol.26

Contents

- 04 桜井ひろみ Good Feeling 対談
＜パン職人＞ フィリップ・ビゴさん
- 08 こんにちは、ロングライフのお客様！
村田 貞子様 ロングライフ神戸青谷
- 10 四季の移ろいにやすらぎを感じる地
ロングライフ神戸青谷
- 14 すべての理想を詰め込んで、
輝きの人生がはじまる場所。
ロングライフ・クイーンズ宮崎台
- 16 とき ホリデー&ヴィラステイ
春の箱根を楽しもう
箱根別邸 ヒルズテラス函館 由布院別邸
コーラルテラス石垣島
- 24 ロングライフ健康コラム[第1回]
糖質制限食でもっと健康に!
- 26 第1回 ロングライフ今昔ストーリー
- 32 ロングライフグループニュース



素適に生きる人をつなぐ。

外国人で初めて「現代の名工」に選ばれたパン職人・
フィリップ・ビゴさんは、まさに素適に生きる人。
お客様と向き合う真摯な姿勢。本物を伝えたいという真っすぐな思い。
ここで語られた言葉のすべては、
私たちロングライフの思いそのものです。

決して妥協を許さず、パン生地には添加物を一切使わない。パン作りは人の時間に合わせるのではなく生地の仕上がり具合に合わせる。このこだわりと愛情、ビゴさんのフランスパンが愛され続ける理由がここにある。



桜井 本日はお忙しい中、お時間をいただきありがとうございます。焼きたてパンの香りに誘われるようにお店にまわりました。
ビゴさん ようこそ『ビゴの店』へ。フランスパンは好きですか。
桜井 はい、もちろんです。こちらのすぐ近くに弊社のグランドエイジホーム「ロングライフ苜屋」があるので、実は先週もパンを買わせてもらっていました。ところで、ビゴさんがパン職人をめざされたのはどういうきっかけからですか。
ビゴさん 私はフランス北西部のル・マンという町の出身で、実家の父がパン職人だったので13歳から父の元で修行を始めたんです。

桜井 では、生まれた時からこの仕事に就かれるのは、自然の流れだったのでしょうか。
ビゴさん そうですね。ただ、あまりに父が厳しくて折り合いが合わず15歳で逃げ出しました(笑)。パン職人の世界の厳しさを教えてくれたのだらうという事は後々わかったことです。仕事に対しての愛情や礼儀は職人の心になくしてはならないものだからね。
桜井 その後、パリに行かれ、パン職人として修行をされたそうですね。
ビゴさん パリの前にも別のお店で見習いを続けていました。パリに移ったのは17歳の時。見習いをしながら国立製粉学校製パン科に通って、パン職人と菓子職人の免許を取得しました。ここで師事していたレイモン・カルヴェル先生のおかげで、今の私があるようなものです。

人のつながりがあってこそ
「美味しい」と言ってくれる人がいる幸せ



今回のお客様／パン職人・パン店「ビゴの店」社長

フィリップ・ビゴさん

1965年の来日以来、日本にフランスパンブームを巻き起こし、
2017年、外国人で初めて「現代の名工」
に選ばれたフィリップ・ビゴさん。

今回は、芦屋にある「ビゴの店」1号店を訪ね、
魂を注ぎ続けたパン職人としての仕事への思いから
現在の日々の楽しみまでさまざまなお話を伺いました。



フィリップ・ビゴ

1942年、フランス・ノルマンディ地方の町で、パン職人の父のもとに生まれる。13歳から実家で修行を始める。レイモン・カルヴェル氏に師事し、'65年の東京国際見本市でバゲットの実演を任ざられて初来日。ドンク入社後、'71年に独立。'72年に「ビゴの店 第1号店」を開業。03年フランス「レジオン・ドヌール勲章」授与。17年度の「現代の名工」を外国人として初めて受賞。

対談



パンは命の糧となるもの毎日食べるものだからこそ
生地には添加物は一切使わず
自ら作るパンを通じて本物を伝えたい

桜井 来日されてからすでに50年以上経つそうですね。パン屋さん大手の「ドンク」さんで働いておられたことも存じ上げていたんですが、またなぜ日本に來られたのでしょうか。

ビゴさん 1965年、恩師カルヴェルから、東京の国際見本市でバケット焼きの実演を任されたんです。そして、見本市が終わったあと、ドンクの当時の社長・藤井幸男さんを紹介され、1年間、三宮本店で技術指導者として働きました。

桜井 そうだったんですね。神戸は港町ですから欧米の方々が多くお住まいで、土地柄、早くから欧風の食文化が取り入れられていましたね。

ビゴさん 町の雰囲気は私にびったりで心地よかったですよ。藤井社長にも家族のように受け入れてもらいました。神戸には1年間いましたが、その後、東京や札幌、名古屋など全国各地の店舗をまわってフランスパン技術を伝えられました。

うお手伝いさせていただいているんですね。まだまだ現役のビゴさんですが、お仕事以外での豊かな時間はどんなことでしょうか。

ビゴさん 最近は息子が店を切り盛りしてくれていて、現役とはいっても、やることはやったという感じで。朝起きて夫婦で山の中を歩く、この静かな時間に豊かさを感じます。

桜井 なるほど、ビゴさんの技術の担い手として息子さんがおられるのも心強いですね。

ビゴさん まだまだですが(笑)。ビゴのパンを美味しいと言ってくくださる方がいらつしやうて、それがこれからも続くと思うとうれしいことです。

桜井 本当にそうですね。今日は貴重なお話をありがとうございました。



1972年、「ビゴの店」第1号店を芦屋に開業。翌年には2号店をオープンさせた。阪神大震災により店舗を縮小しながら現在は兵庫県・阪神地区を中心に十数店舗を展開。

やることはやった これからは心静かな時間も大切に

を買いに来てくれます。

桜井 なるほど、先ほど焼きたてのフランスパンをいただきましたが、外はパリッとしているのには中がふわつとしていて、何もつけなくても本当に美味しくて、ビゴさんが伝えてこられたこだわりが凝縮された味わいでした。

桜井 来日から7年後、私たちがとても高級住宅地のイメージの芦屋に、この「ビゴの店」1号店をオープンなさいました。

ビゴさん ドンクの社長に芦屋店を譲ってもらったのが始まり。ここで成功すればどこでも通用するということだったのでしょね。舌が肥えた人達が住むこの土地で職人魂を鍛えてもらったというも過言ではない。お客様から教わることも多く、素材や製法は妥協せず、「美味しい」と言ってもらえるまでこだわりぬきました。おかげさまで、フランスパンの美味しさを多くの人にも知ってもらうことができました。



恩師レイモン・カルヴェル氏の声かけて1965年に来日。その後、神戸にあるパン大手「ドンク」の藤井幸男社長(当時)を紹介され、神戸本店の他、東京や札幌、名古屋など全国各地の店舗で技術指導者として多くのパン職人を育成した。



個性的なモチーフに色使いがキレイな、
村田様の絵葉書。



神戸が大好きな村田様ですが、銀行員だったご主人の転勤で、東京で暮らしたことも。東京では、運転免許も取得されました。やがて、ご主人が資格を

ご夫婦二人三脚で起業 今は毎日のイベントが楽しい

便さを感じないかだけが心配でした。「体験入居をした時に、すでにこちらで暮らしていた方が、〇〇は絶対大丈夫よ」と声をかけてくださったんです。それで、入ってみようと思えました」。

ご入居後はシャトルバスを利用して三ノ宮に出かけるなど、心配していた不便さを感じることもなくお暮らしいただいています。

取得されると、神戸で起業されることに。「ずっと専業主婦だったのに、主人に『男女同権だから』と言われて、会社を手伝うことになりました。事務をしたり、電話番号をしたり、通勤も私の運転で。最初は従業員を雇えなくて事務所を留守にできないので、お昼は事務所です。ラーメンを食べていたんですよ（笑）」と、苦労話もお話くださいます。

会社はご夫婦二人三脚で盛り上げ、軌道に乗せることができました。歴史好きだったご主人とは、よく、旅行



神戸の思い出を楽しく語ってくださった村田様。パープルのお帽子がとてもお似合いです。そんな村田様のご趣味である絵葉書の作品。鮮やかな色使いです。

に出かけたそうです。海外では中国やエジプト。国内では、北海道から種子島までさまざまな街を楽しまれました。

現在の楽しみは、ホーム内で日々開催されるイベント。特にお気に入りには、水中エクササイズやヨガ、それと七田式学習会など、学習も楽しんでおられます。

「昔のように泳げないけれど、水中ウォーキングをしたり。ヨガのレッスン後は、不思議と体が軽くなっているんですよ。どのイベントも、プロの先生が来て教えてくれるから良いですよ。イベント

にはできるだけ参加して、他のお客様のおしゃべりも楽しんでおられます。

「この皆さんは意外に神戸出身の方が少ないから、今度、神戸の歴史なんかをお話させていただけたらなと思っています」と、これからの楽しみを教えてくださいました村田様。どんな時も三種の神器でおしゃれをしている村田様に影響され、他のお客様もおしゃれを楽しめるようになられたとか。

ホームの流行をも生み出す、まさに「神戸のハイカラさん」です。



取材時は、テラスの横の桜が満開。グレーのベレー帽に「衣装チェンジ」をされて撮影しました。

こんにちは、ロングライフのお客様! Vol.26

ロングライフ神戸青谷 村田 貞子 さん



せつかくのキレイなもの、
仕舞っておくのはもったいない！
だから、毎日のお食事の時だって
きちんとオシャレをしていくんです。



「〇〇は絶対に大丈夫」 その言葉に背中を押されて

春のあたたかな陽光にびっぴりの、淡い藤色のお召し物がとてもお似合いの村田様。「ネックレスにブローチをつけようか迷ったんだけど、つけないほうがバラ

ンスが良かったから」。素適な笑顔でロングライフ神戸青谷のローマ広場に登場されると、その場がパツと華やきました。神戸生まれ、神戸育ち。生粋の神戸っ子でおられる村田様。イヤリング・ネックレス・指輪を「三種の神器」と呼び、「キレイなものは身に着けるために

ある」と、どんな時もオシャレを欠かさないハイカラさんです。

村田様が当ホームに移り住んで来られたのは約1年前、88歳の春のこと。ボランティア活動に向かう道中で転倒し、腰を骨折されたことがきっかけです。「それまでは、約20分の道のりをしゃきしゃき歩いて22年間もプールに通っていたんですよ。主人も数年前に亡くなっていました。だんだんと首も痛くなってきました。どうしようかなと思っていた時に、お友達から『これからは、子どもに面倒をみてももう時代じゃない』と聞いて、それもそうね、と安心して暮らせる場所を探し始めたんです」。

当ホームを含む3つのホームを見学された村田様。「このホームが一番ゆつたりしているように感じた」とのことですが、生まれ育ったご実家も結婚生活の拠点も神戸の中心街だったこともあり、不

村田 貞子様 プロフィール

ロングライフ神戸青谷 2017年 ご入居

楠木正成公をまつ「湊川神社」のすぐそばがご実家。会社経営をされていたご両親は社会活動にも熱心で、褒章を受章されています。ご主人様とはお見合結婚。「当時は国立大学出身の人に憧れていて。あとから、地方から出て来た学生さんだと分かったんです。私は都会が好きだから、だまされた!」と笑われます。現在は、お孫様である、息子様のお嬢様とお手紙のやりとりも楽しんでいます。

Long Life 神戸青谷



四季の移ろいにやすらぎを感じる地、「神戸青谷」



ローマ広場



メインダイニング

「グランドエイジホーム」 ロングライフ神戸青谷

- 住所：兵庫県神戸市中央区神仏通3-1-2
- アクセス：JR「三ノ宮」駅・阪急線「神戸三宮」駅より神戸市バス2系統「青谷」下車徒歩約8分
シャトルバス：JR「三ノ宮」駅中央口南側ロータリーより

【ロングライフ神戸青谷 概要】介護付有料老人ホーム

- 構造・規模：鉄筋コンクリート造1棟 地下2階地上6階建
- 敷地面積：2,874.60㎡(賃貸借物件)
- 延床面積：5,388.57㎡(賃貸借物件) ■居室数：77室
- 居室面積：ユニットケアタイプ15.75㎡~23.34㎡、
マンションタイプ20.80㎡~74.36㎡
- 共有施設概要：エントランスホール、シアタールーム、
メインダイニング、マザーズルーム、温室ラウンジ、温水プール、
大浴場、介護浴室、一時介護室、ゲストルーム

歴史と文化に彩られた神戸の街並みを眼下に、瀬戸内海までの広がりある眺望が美しい青谷。閑静な山の手に佇む「ロングライフ神戸青谷」の魅力は、なんとといっても自然豊かな山々や海を感じられること。季節によつて表情を変える風景は、暮らしに豊かさを運び、ここに住まうことの喜びを感じさせてくれます。

たとえば春は、毎年ホーム周辺の桜が見事に咲き誇り、その美しい姿は、ご入居者様とスタッフの目を楽しませてくれます。

「ヨーロッパの古城」をテーマとした館内には、イベントホールや美術館、温室など、さまざまな個性あふれる設備を揃えています。300人収容のホール「ローマ広場」は、天井が吹き抜けで、自然の光が射し込む心地よい空間。多彩なイベントを開催しています。「ちあーずガーデン」と名づけられた温室は、建物内にながら自然を感じさせてくれる場所。緑だけでなく、噴水や小川に囲まれながらのティータイムを、ゆつくりお楽しみいただけます。

ゆったりとおくつろぎいただける開放感のある大浴場は、広い浴槽にたっぷりながら外の園庭を眺めることができる憩いの場。地下には、天候や気温に関係なくお楽しみいただける温水プールも完備、リハビリだけでなく気分転換にもぴったりです。

そう、「ロングライフ神戸青谷」は、くつろぎとアクティブを追求した住空間。やすらぎと刺激を感じ、日々を楽しめる場所。お食事後に館内の散歩を日課とされているお客様もいらっしやるほどです。



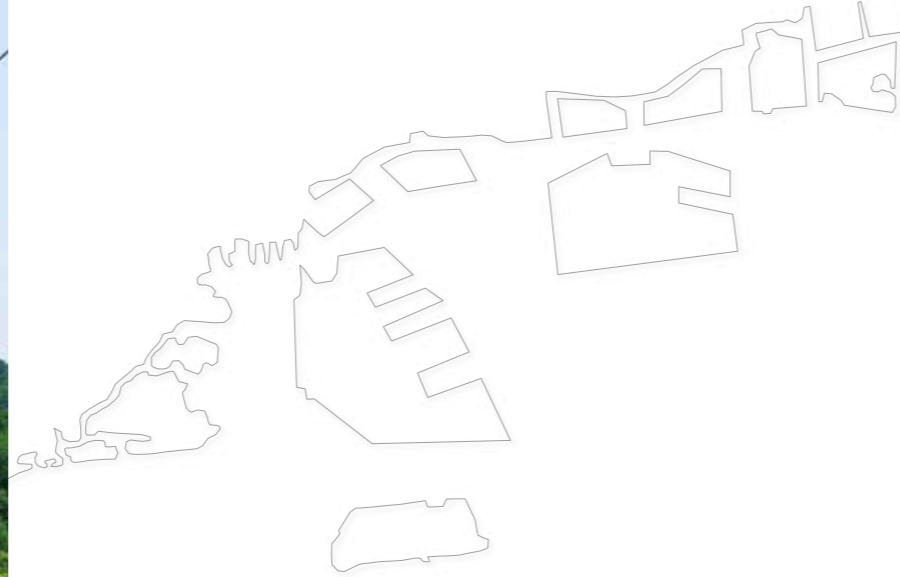
バルコニーからの眺望



ちあーずガーデン



布引ハーブ園



Long Life 神戸青谷

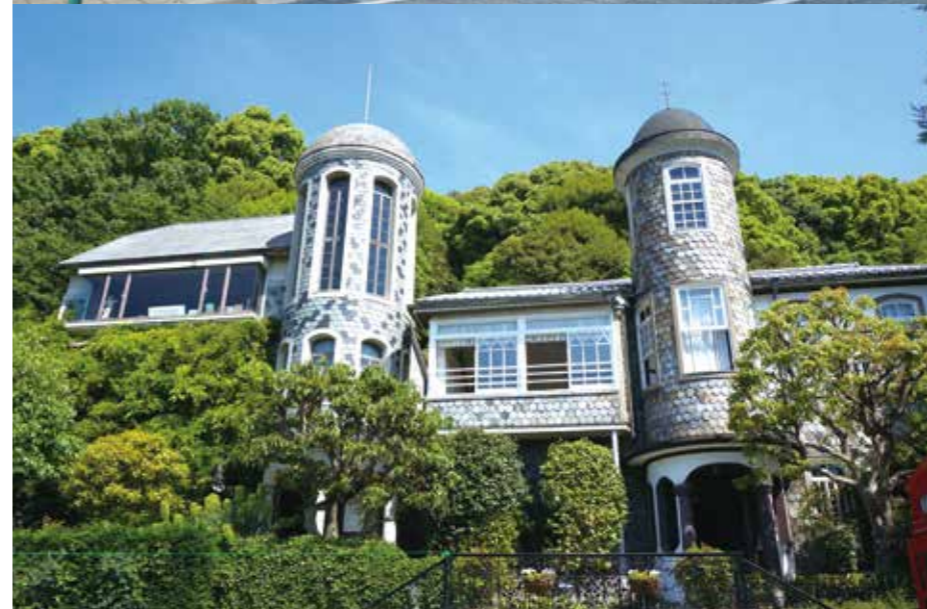
街へ、海へ、山へ。
極上の日常を堪能する日々。



三宮の繁華街を楽しみ その少し先まで楽しみ尽くす

「ロングライフ神戸青谷」では、シャトルバスがJR三宮駅とホーム間を定期運行。これを利用すれば、三宮の繁華街へも楽々お出かけすることができます。ショッピングに食べ歩き、コンサートや映画鑑賞など…、楽しみは尽きません。ファッションの街。グルメの街。文化の街。歴史

の街。国際的な街。神戸は、充実のセカンドライフをお過ごしいただくために、ふさわしい環境でしょう。もちろん、神戸の魅力は三宮の繁華街だけにとどまりません。そこから少し足を延ばして、海へ、山へとお出かけになれば、さらに楽しみが広がります。



上:神戸居留地 下:神戸異人館

瀬戸内の潮風に誘われて ロマンチックなベイエリアへ

神戸のランドマーク神戸ポートタワーをはじめ、シンボリックな建築物が目を惹くベイエリアは、爽やかな潮風のもと、ショッピングや海上クルーズなど、港町神戸を味わえる場所。アクティブに遊ぶこともできますが、瀬戸内の海に四季を

感じながら、何もしないのも悪くありません。あの頃を思い出す時間。今を考える時間。これからを思う時間。日常の中に、そういう時間を持つことも大切ではないでしょうか。

空中散歩を楽しみながら 山上に広がる12のガーデンへ

神戸市内にありながら、本格的なマウンテンリゾートを満喫できるのが、神戸布引ハーブ園。JR新神戸駅のほど近くからロープウェイを使い、約10分の優雅な空中散歩のあとに迎えてくれるのは、約200種・7,5000株の花やハーブが咲き集う日本最大級のハーブ園です。テーマの異なる12のガーデンには、四季折々、様々な花やハーブが咲き、小径、花壇、丘に、季節を感じ、色や香りを楽しむことができます。

ホームで過ごす時間も、少し足を延ばした場所でも、季節を感じ、五感を刺激し、新しい青春を謳歌する。「ロングライフ神戸青谷」には、そんな極上の日々があります。



歴史ある神戸港と六甲山脈。

kobe aotani



二子玉川

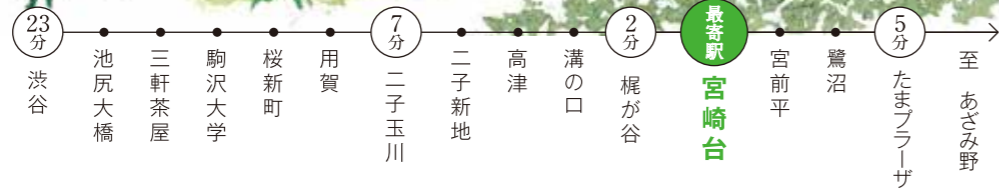


たまプラーザ

Long Life Queens 宮崎台

すべての理想を詰め込んで、 輝きの人生がはじまる場所。

5月5日グランドオープン



渋谷



宮崎台

人気沿線の閑静な住宅街、 駅近の理想的な環境

首都圏屈指の人気路線、東急田園都市線の「宮崎台」駅から、緑豊かな並木道を歩いて約6分。閑静な住宅街の中でも見晴らしの良い高台に、ロングライフの新たなグランドエイジホーム「ロングライフ・クイーンズ宮崎台」が誕生。グランドオープンは、5月5日。新緑が美しい季節です。立ち上げから完成までの準備を担い見守ってきたのは、首都圏の3つのグランド



中庭を囲むように建物が立地。お部屋や共有スペースからはいつでも、彩り豊かな四季折々の景色を楽しむことができます。



エイジホーム（ロングライフ成城、ロングライフ葛西、ロングライフ梶ヶ谷）の責任者を務めてきた石沢奈穂子ホーム長。「ロングライフ・クイーンズ宮崎台は、今まで通りのロングライフの魅力に加えて、これまでお客様からロングライフに寄せられた貴重なご意見を参考に、おもてなしに努めております。今まで通りの魅力の二つは、駅近である点。特に宮崎台駅は、渋谷へは電車一本で出ることができ、ますし、わざわざ都心に出なくても、電車で数分の二子玉川やたまプラーザなどでお出かけを楽しめるのも嬉しいポイントです」。もちろん宮崎台駅周辺には

多彩なお部屋プランから ライフスタイルに合わせて

スーパーマーケットやスポーツセンターなど普段の生活を充実させるショップやスポットも点在。アクティブで自由な新生活を送るための、最高の立地といえるでしょう。「お客様から寄せられた貴重なご意見を参考に」という点では、ホームの空間設計に大きな特徴があります。「お部屋の広さにさまざまなサイズを設けました。一番大きなお部屋で約100㎡。一軒家などから住み替える方やご夫婦

でお住まいのお客様にも、ご満足いただけることと思います」と、多様化するセカンドライフの暮らし方にお応えできる空間をご用意しています。また、ホームから富士山が望めることから、「富士見台テラス」と称したスペースも。ペランダやリビングなどもゆとりの広さを確保しています。すでに多くのお客様からお問い合わせをいただいているロングライフ・クイーンズ宮崎台。「住まいを移ることは、どの年代の方にとっても大変なこと。特に高齢になるほど精力がいます。だからこそ、お元気なうちに安心できる住ま

いへの住み替えをご提案しております。首都圏の他のホームでは、奥様がもう家事をしたくない！とご夫婦で転居され自由な時間を楽しまれている方や、お手伝いが必要な90歳代のお母様と一緒に親子で住み替えられた方も。ホームには24時間スタッフがいますので安心です。皆様が、不安から解放されて、必ずと言っていいほどお元気になられているんですよ。申し分のない立地・環境、そして心からの安心に包まれて。ロングライフ・クイーンズ宮崎台で、人生の中でもっとも輝く時間がはじまります。



「ロングライフ・クイーンズ宮崎台」石沢奈穂子 ホーム長
お客様の笑顔をもっと大切に、首都圏の3つのホームの責任者を務めてきました。宮崎台は初めての新しいオープンホーム。「ゼロからの立ち上げに参加できてとても幸せです」と語ります。

グランドエイジホーム

ロングライフ・クイーンズ宮崎台

- 住所：神奈川県川崎市宮前区宮崎1-13-17
- アクセス：東京急行電鉄田園都市線「宮崎台」駅より徒歩6分

【ロングライフ・クイーンズ宮崎台 概要】

住宅型有料老人ホーム

- 構造・規模：RC造 地下1階地上4階建
- 敷地面積：1,875.99m²(賃貸借物件)
- 延床面積：3,650.78m²(賃貸借物件)
- 居室数：36室
- 共有設備：レストラン、ラウンジ、機能訓練室、ロビー、エントランスホール、大浴場(2室)、特浴(1室)、個浴(各住戸にユニットバス)

春の箱根を楽しもう

日本有数の温泉地、箱根。

それは、都心から約2時間という

近距離にありながら、

都会の喧騒を忘れさせてくれる

大自然に包まれた場所。

どこにもない時間が、

そこには流れています。

芦ノ湖から望む富士山をはじめ、

壮大な景観や絶景の数々。

歴史的な見所や、パワースポットに

個性的なミュージアム。

そして、肌で感じる大自然。

さあ、春の箱根に出かけませんか。

そこは、感動の宝庫です。



hakodate

hakone

yufuin

ishigaki

箱根別邸

歴史ある箱根の中に
唯一無二の
特別な空間が誕生。

芦ノ湖を眺めながら
湯につかる喜び

箱根を代表する景勝地、芦ノ湖を一望できる高台に、この春誕生した「箱根別邸」。長期滞在型の新しいリゾートスタイルを提案する、ときホリデー&ヴィラステイの3つめの拠点です。

「約2500坪の広大な土地にヴィラとコテージがわずか8棟と、箱根の中でも随一の広さと贅沢さを誇ります。駒ヶ岳に抱かれ、芦ノ湖を眼下に眺め



ながら、各お部屋ではいつでも、露天風呂と内湯の両方で温泉をお楽しみいただける、最高のロケーションです」と魅力を紹介するのは齊藤裕之支配人。お客様の迎えが始まった箱根別邸では、何より「お客様の立場に立ったおもてなし」を大切にしていると語ります。「箱根別邸に対して、スタッフとしてではなく、自分自身が寛げ楽しめる空間になっているかを客観的に判断し、心のこもったサービスをご提供させていただくことが私たちの務めです。また日頃から、箱根の観光地に足を運び情報収集し、常に新鮮な情報をお届けしたいと思っています」。



「箱根別邸」齊藤裕之 支配人：リゾート施設での勤務を中心に、長年サービス業に従事。「大自然を楽しむことが大好き」で、そんな楽しみをご案内できるリゾートの仕事は天職。箱根ではとっておきの絶景スポットも発掘しています。



お部屋でいつでも楽しむことができる温泉の泉質は「単純硫黄温泉」。疲労回復や健康増進に良いとされています。

ここだけ、あなただけの時間を、心ゆくまで。

歴史も自然も堪能できる
魅力的な観光スポット

そんな齊藤支配人が、箱根の観光地の中でおすすめするのは、箱根別邸より車で20分ほどの大湧谷。「大地から白い煙が立ち込める様子は、まさに大自然の力を感じることが出来ます。かつては「地獄谷」とも呼ばれていたそうです。ここでは温泉池で茹でられた真つ黒な殻の茹で玉子が有名で、1つ食べると7年寿命がのびると言われているんですよ」。

また、箱根別邸が位置する「元箱根」は、江戸時代には、東海道五十三次の関所が設けられた地で、箱根の中でも人気の観光エリアです。箱根別邸から車で10分も行けば、富士山が望める芦ノ湖の絶景スポットへ。パワースポットとして有名な箱根神社へは、車で5分ほど。また3分ほど歩けば箱根駅伝のコースに出ることができ、お正月のご宿泊では箱根駅伝の観戦も可能です。

何度訪れても新しい、
上質な春夏秋冬を

箱根エリアへの観光をお楽しみいただくのはもちろんですが、施設内にて、ご自分だけの時間、ご家族だけの時間を心ゆくまで堪能いただけるのも、ときホリデー&ヴィラステイの魅力の一つです。「8棟すべてが戸建てスタイルな



- 住所：神奈川県足柄下郡箱根町元箱根字大芝93-46
- アクセス：JR 湯河原駅より車で約40分
箱根登山鉄道 箱根湯本駅より車で約30分



しながら、地域色豊かなお料理が滞在中のテーブルを彩ります。

「箱根が初めての方、すでに訪れたことがある方、どんなお客様にもご満足いただける、四季を通して何度も足を運んでいただける、唯一無二の魅力を持ったリゾートをご用意しております」。齊藤支配人をはじめ、箱根別邸のスタッフ、そして箱根の大自然が、皆様のお越しをお待ちしております。

箱根の大自然に抱かれ、

温泉や観光を満喫。

空から楽しむパノラマ大絶景

箱根ロープウェイは箱根登山ケーブルカーの終点である早雲山駅から大涌谷駅・姥子駅そして終点の桃源台駅を約1分間隔で運行する、所要約24分のロープウェイ。早雲駅を出発して、ぐんぐんと山の斜面を登り、大涌谷駅がある標高1,044mまで一気に

登り、その先の桃源台駅までは芦ノ湖や富士山を眺めながら空中散歩を楽しむことができます。※月2回、メンテナンス連休があるので、注意が必要です。また、火山ガスの影響により、発作などを起こす可能性のある方の乗車はできない可能性があります。

巨匠たちの作品を散策しよう

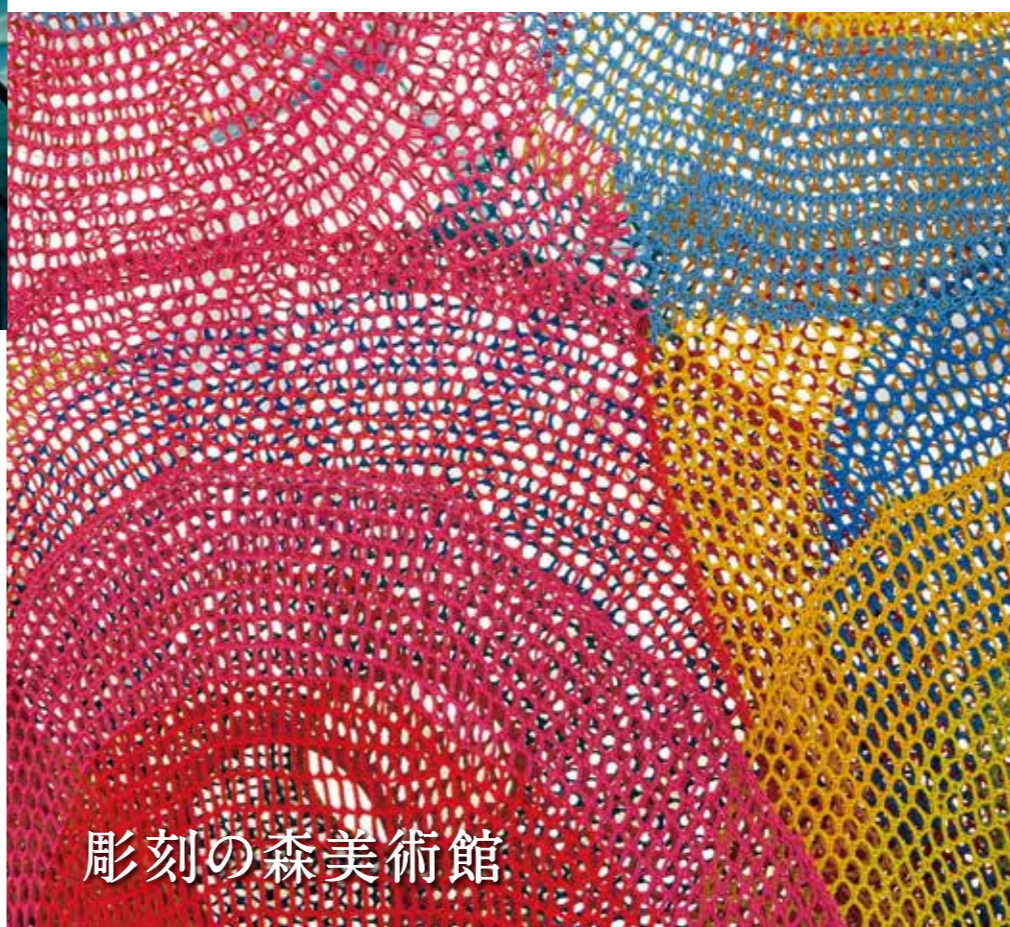
彫刻の森美術館は1969年、自然と芸術の調和をめざして創設された国内初の野外美術館です。7万㎡の広大な敷地内は季節や天候により様々な姿を見せ、ロダン、ムーア、ミロなど近現代を代表する国内外の巨匠の作品120点余りを散策気分で見賞

できます。300点余りの多彩なコレクションを順次公開しているピカソ館など5つの室内展示場もあります。また、子供が造形を体全体で体験できる作品や敷地内から湧き出る源泉を20mかけ流しにした温泉足湯もあり、足湯に浸かりながら芸術鑑賞もできます。



箱根ロープウェイ

春に行きたい箱根 観光スポット



彫刻の森美術館

箱根神社



箱根随一のパワースポットへ

天平宝字元年(757)、万巻上人によって創建され、古くは箱根三所権現といい、山岳信仰の霊場として多くの信仰を集めていた箱根神社。鎌倉時代に入ると、源頼朝をはじめ鎌倉幕府要人から敬われ、その名を高めていきました。現在も木造万巻上人坐像(国重文)をはじめ秀れた社宝が数多く残されており、交通安全・心願成就・開運厄除など、運開きの神様として信仰されています。また、800年を越す杉並木が続く参道は、とても神聖な雰囲気、多くの御神木がそびえる神社内を歩くだけでも様々なパワーを感じられます。

冒険気分でいざ絶景の船旅へ

箱根海賊船は芦ノ湖を40分かけて巡る周遊船。外国の戦艦をモデルとしたロワイヤルII・ビクトリー・バーサの3隻が運行されていて、船内には海賊の格好をした人形や大砲の模型などが飾られています。寄港する箱根町港・元箱根港・桃源台港の3つがあり、どの港でも乗り降りすることができ、どこかの港で船を下りて周辺を観光して再び乗船することも自由です。芦ノ湖周辺には観光施設もたくさんあるので、観光したい場所によって乗船計画を立ててみてください。

ポーラ美術館



風そよぐ美の森でアート体験

ポーラ美術館はポーラ・オルビスグループの元オーナーが収集したコレクションを展示した美術館。モネやルノワールなど印象派の作品やエコール・ド・パリ、20世紀絵画を中心とする西洋近代絵画など、国内外の約9,500点の名作を収蔵しています。また、ポーラ美術館の建物は日本建築学会賞をはじめ、様々な受賞歴を持ちます。自然と調和した建物は美しく、その佇まいも見所のひとつ。アートに興味のある人はもちろん、自然とアートが共生する美しい空間でゆっくりとお散歩を楽しみたい、という方にもおすすめです。

龍の如く舞う癒しの水しぶき

飛龍の滝は鎌倉古道と旧東海道の間、自然探勝道の森深くにある知る人ぞ知るヒーリングスポット。古くは鎌倉時代、箱根権現(神社)信仰の行者がその途上に滝に打たれ身を清めたと伝えられています。上段15m、下段25mと二段に分かれて流下するその姿、壁岩に当たって跳ね返る水の形が龍の飛揚するかのように見えることから、その名前がついたといわれています。行き方はハイキングのみですので、必ずスニーカーなどの運動靴で向かうようにしてください。鞆も肩掛けなどではなく動きやすいリュックをおすすめします。

箱根海賊船



飛龍の滝





由布院別邸

しっとり春を
満喫する由布院へ。



温泉に行くなら、やっぱり寒い季節がいいーと思いませんか？たしかに湯けむりのイメージは秋から冬にかけてですが、春は寒暖の差がありますし、新生活が始まったことで疲れている人も多いのではないのでしょうか。そんな季節には、大自然に包まれて森林浴もできるような温泉がおすすすめ。キレイな空気をいっぱい吸って、温泉でほっこりしたいものです。

その点、別府の奥座敷と呼ばれる由布院は、豊富な湯量と美しい自然を兼ね備えていることから、国民保養温泉地にも指定されている全国屈指の



●住所：大分県由布市湯布院町川北字桃木1615-1 ●アクセス：大分空港から車で約50分、JR「由布院」駅からタクシーで約10分、湯布院インターチェンジより車で約2分

温泉地。中でも「由布院別邸」は、由布岳を望み、由布院の街並みを眼下に楽しめる高台に位置します。そこは、緑に囲まれた静寂が、穏やかでくつろげる大人の時間を約束してくれる場所。何ものにも邪魔されない、癒しの時間が流れています。

もちろんオシャレなカフェや映画館、昔ながらの風情ある街並みなど、多くの見所にもぐまれた温泉街は散策も楽しみ。アクティブ派の方なら、「由布院別邸」を拠点に、あちこち楽しむのもおすすめです。



ヒルズテラス 函館

ゆっくり春がやってくる函館へ。



●住所：北海道茅部郡森町字駒ヶ岳515-11 ●アクセス：函館空港から車で約60分、北海道新幹線JR「新函館北斗」駅から車で約20分、JR「大沼公園」駅から車で約15分

南北に長い日本列島、北に位置する北海道へ春を告げる桜前線がやってくるのは例年4月末。北海道は広いので、東部や北部では5月中旬から下旬になつて、やっと開花するほど。北海道でお花見といえばゴールデンウィークかそれ以降なので、同じ日本と言っても、ずいぶん季節感が違います。そんな風に、ふだん暮らしている場所とは少し違う季節を感じるのも、旅行の楽しみの一つ。

「ヒルズテラス函館」は、川が流れ、草原が広がる約7万坪の広大な敷地で、北海道の雄大な自然に抱かれる極上のリ

ゾート。北の大地ならではの春を楽しむには、ぴったりの場所です。駒ヶ岳を一望できる絶好のロケーション。目の前に広がるお花畑。池のほとりでベンチに付き、爽やかな空気に包まれる朝。耳を澄ませば聞こえてくる、野鳥たちのさえずり。冒険心をくすぐる秘密基地、ツリーハウス。コテージやヴィラのテラスから眺める満天の星。北海道の旬の食材を使った数々の料理…。

この時期、ここで過ごす時間すべてが他では味わえない春の思い出となり、人生の宝物になるでしょう。



フーラルテラス 石垣島

一足先に夏がくる
紺碧の楽園リゾートへ。

●住所：沖縄県石垣市字梓海511
●アクセス：新石垣空港より車で約20分

敷地を囲むヤシ林を抜けると目の前に広がるのは、日本屈指の美しさを誇るエメラルドグリーン的大海。息をのむ光景に、時間が止まったような錯覚を覚えます。ダイビング、シュノーケル、シーカヤック…。様々なアクティビティを楽しめるのも、この島の魅力。

また「コーラルテラス石垣島」のすぐ近くには、青く輝く神秘的な光が美しい「青の洞窟」があり、人気のマリンスポットとなっています。

どこよりも早い夏を、ここで楽しんでください。

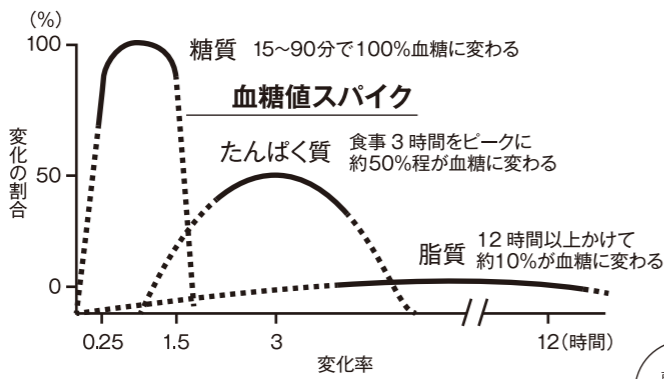


糖質制限食で もつと健康に！



重大なリスクが高まる糖中毒と血糖値スパイク

今回皆様にお伝えたいことは「糖中毒」と「血糖値スパイク」の怖さです。皆さんは、満腹でも甘い物は別腹と言つてケーキやアイスクリームを食べたり、外食でお酒飲をまけた後、しめのラーメンを食べたくなることはありませんか。甘い物を食べるとまた食べたくなる「これが「糖中毒」に侵されている証拠です。糖質が多く含まれる食品（米飯・パン・麺・芋・砂糖・果物など）を食べると、急激に血糖値が上昇し高血糖状態になります。そして再び下がるこの繰り返しを血糖値スパイクといつて頻繁に起こることで動脈硬化や心筋梗塞などの重大なリスクが高まり、そこから認知症になる率も増大します。また糖尿病の方が使用する糖降下薬やインスリン注射は、血糖値を下げる圧力がかかることで、逆に血糖値を跳ね上げる力が強まり血糖値スパイクが起ります。また常に低血糖の心配もあるため、特に高



齢者の方は投薬治療をせず糖質の少ない食品（肉・魚・卵・豆腐・葉野菜・良質な油）などをしっかり食べて、糖質を控えて血糖値の急激な上昇を抑えることが最も重要であり、これが健康を維持する秘訣なのです。



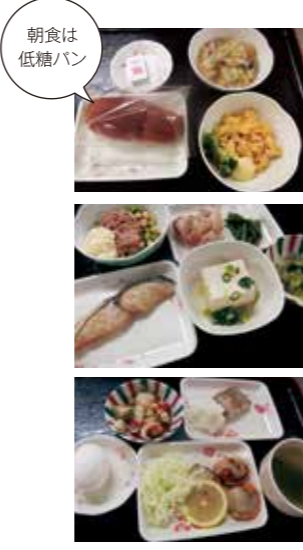
プロフィール
高野 富久美
メディカルダイエットカウンセラー
スクール代表/管理栄養士

愛媛県宇和島市生まれ。愛媛大学医学部付属病院の管理栄養士を経て、腎移植で有名な民間病院にて、年間のべ約2600名の患者様の食事相談を行う。すでに14年前から「糖質制限食」を広めている糖質制限元祖管理栄養士。食事から糖尿病で苦しむ方を無くす活動に使命を燃やし、「医食同源健康カウンセラー」として全国の皆さんへ食事と心の持ち方が健康へつながるアドバイスを実施している。

生活習慣病が増えたのは人間の食べ物の変化から？

人間の起源はアフリカ大陸であり、日本列島にたどり着くまで、自力でヒマラヤ山脈を超えて来たそうです。その間多くの伝染病にも自力で打ち勝ち生抜き、生き残ってきた人間が私達の先祖なのです。そう考えると本来私達人間は、病気なんかには負けない強い生き物のはずですが、現代社会において、肥満や糖尿病などの生活習慣病で苦しむ方が多い状況は、人間の食べ物の変化に大きく影響があると言えます。では私達の先祖は一体何を食べて生き残ってきたのでしょうか？もちろん、食べる物も手に入らないこともあったでしょうし、一日一食、いや、時々しか食べて

いなかったのかもしれませんが、動物の死骸の骨を石で割って、中の骨髓を食べていたという説もあります。骨髄にはタンパク質、ミネラル、ビタミンが豊富に含まれており糖質はゼロです。また、(マンモス)などの動物の肉を中心に食べるしかありませんが、肉もまた栄養価が高く、糖質が非常に少ない食材なのです。強い身体で生き抜くために、必須の栄養素はたんぱく質と脂質であつて、糖質は必須の栄養素ではないのです。甘くて美味しい糖質が多く含まれる食品が、お手軽に手に入る時代に比例して生活習慣病が増えたとと言えます。

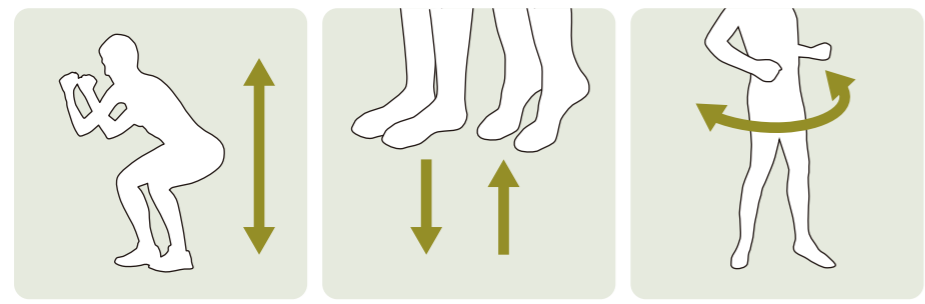


糖質制限食例
エネルギーは1576kcalで
糖質は26.1g。

ちょっとした食事の改善で いつまでも若々しく

たんぱく質食品を食べると加齢による筋肉量の減少を抑え、新陳代謝もスムーズに行われるので若返りに繋がります。糖質の過剰摂取はAEG(終末糖化生産物)と言われる物質となりシワやシミの原因となり老化を促進するのです。糖質を控えるポイントは、食事の最後に米飯を食べる(米飯の食べ過ぎを抑える)・外食では丼物や麺類を避けて定食にする・間食は甘い物から、ゆで卵、チーズ、ナッツ、煮干し、冷奴などの糖質の少ない食材に代えることをお勧めします。日頃の少しの食事改善と継続で、これからの益々健康に過さなれますことを心から願っております。

※次回夏号は「糖質制限食とダイエット」です。



①スクワット 10回 ②かがと上げ下げつま先立ち10回 ③左右ウエストひねり 10回

歯磨き中に3個の運動を3セット
生活の中で運動を取り入れましょう。

この3体操を3セットで3分間
習慣付けることで、いつでもどこでも
できるようになります。

日本有数のリハビリトレーナー
[堀内文夫]

第1回

ロングライフ 今昔ヒストリー。

ロングライフの33年に渡る歴史。

それは、ひとつの会社が歩んできた道のりであると同時に、
日本の介護サービスが進化してきた歴史でもあります。

そこで、今期の季刊誌 Long Lifeでは

『ロングライフ 今昔ヒストリー』と題した4回の特集をお届けします。

この33年を振り返り、今を見つめ直すことはこれからのロングライフ、
介護業界のあり方について考えることにもなるはずです。

もっと素適な未来のために、もっと素適な社会をつくるために。

私たちは、皆様と共に歩みつづけます。



それは、日本に まだ介護保険がない 時代だった。

stories #1

始まりは、1986（昭和61）年。情熱と志を一つにした数人の若者が、従来型の社会福祉法人しかなかったこの分野に、「お客様のニーズに応える」質の高いケアサービス企業を設立しました。それは、今ほど高齢化が進んだ社会ではなく、世の中に介護保険制度さえ設立していない時代です。

その時から、私たちの想いはただ一つです。「介護は究極のサービス業である」ということ。お世話してあげている、ケアしてあげているではなく、お客様に喜んでいただくこと＝顧客満足の追求です。創業当時、そんな概念は一般的ではありませんでした。当然、参考になる前例もマニュアルもなく、すべてが手探りからのスタート。どうすればお客様に喜んでいただけるのかを、常に考えてきました。

しかし、株式会社で有料老人ホームを始めた頃は、高齢者をお金儲けの道具にするのか？という誤解や偏見があったのも確かです。2000（平成12）年に介護保険ができ、国民の権利として、高齢者が医療と同じように介護を受けることができるようになり、やっとご理解いただけるようになったと思います。

「入れる」じゃない。 「預ける」でもない。 老人ホームは、 家なのだから。

stories #2

私たちロングライフは、老人ホームはそれまでずっと暮らされてきた住まいと同じ、いや、それ以上の家であるべきだと考えています。「入れる」や「預ける」という発想は、いろいろな制限があり、不自由で我慢を強いられる場所、今までの生活を捨てて入居しなければならないという先入観があるからだと思いますが、ロングライフのホームは違います。

まず、ご入居いただくお部屋は、生活スタイルや趣味、ご同居者様の有無などに合わせて、カスタマイズしていただくことが可能ですし、今まで使っていた愛着のある家具なども持ち込んでいただけます。ホームの行事や趣味の講座などのアクティビティ活動等もあり、ご自身の外出、ご家族やご友人の来訪にも制限はありません。その上で、プロとしてのサービスを、家族のように寄り添う心づかいでお届けするスタッフが、自由な暮らしをサポートするのです。事実、ロングライフにお住いのほとんどのお客様は、「自宅よりも自由な時間が増え、趣味などを楽しめるようになった」とおっしゃいます。



誰か
世界

stories #4

の人生を
素適にすることは、
を素適にすることは。

私たちロングライフは、高齢者の方々の笑顔に満ちた社会こそが、いい社会だと考えます。それは、年齢を重ねるとは素晴らしい！と誰もが思える世の中です。高齢者お一人おひとりの人生を素適にすることは、社会を素適にすることだという信念に基づき、事業に取り組んできました。この思いは日本だけにとどまらず、やがて世界へと向けられるようになりました。

そして2010(平成22)年、中国の青島(チンタオ)を皮切りに、インドネシア、韓国と海外拠点を開拓。本格的に世界展開をスタートさせました。日本のケアサービス企業が海外へ進出したことは、業界にインパクトを与え、世界中のケアサービス業界も動きはじめました。今ではアジアの国々と官民一体となり、日本の介護保険制度にあたる新しい仕組みづくりにも取り組んでいます。

33年に渡る歴史の中で磨き上げられたケア技術、培われた感動のサービス、変わることない理念を、もつと社会へ、もつと世界へ。これからも、ロングライフは挑戦を続けます。世界を、もつと素適にするために。



高齢者

stories #3

のすぐそばに
子どもたちがいる。
そんな光景を、
もつと当たり前前に。

日本は都市化が進み、核家族化や少子化に伴い、地域でのつながりが希薄になりました。従来、家族内や地域で行われていた高齢者と子どもの交流は減少し、同一世代内のみで考えを共有するようになり、世代間のギャップが生じています。

この問題の解消に少しでも貢献できないか?そんな思いから2002(平成14)年に誕生したのが、「ロングライフタウン上野芝」です。1万2000㎡という広大な敷地に、老人ホーム、子育て広場、レストラン、陶芸工房、菜園などが点在。1歳のお子さんから、20〜50代のスタッフ、そして70〜90代のご入居者様まで、多様な年代がともに暮らし、交流できる、ひとつの街を形づくっています。そこは、地域のお子さまの賑やかな声が響き、ご入居のされている皆様の笑顔があふれる街です。

ふれあいの中で、子どもには高齢者をいたわる気持ちや育まれ、高齢者の方々は自分の役割を見つけて活力が生まれる。ロングライフは、少し昔では当たり前前だった環境を、もつと増やしたいと思っています。

「日本ロングライフ株式会社」ロングライフ神戸青谷で 秀吉の妻「寧々」の自筆手紙を公開

2月15日、豊臣秀吉の正室であった北政所（寧々）が書いた自筆の手紙の展示会と手紙についての講話が「ロングライフ神戸青谷」で行われました。このイベントは、貴重な資料を展示することで少しでもその時代背景や寧々の人柄を多くの人に感じていただくことができたらと、この手紙を所蔵される「ロングライフ神戸青谷」にお住まいの宮川清氏のご厚意によって行われたものです。秀吉の子である秀頼の主治医、曲直瀬道三（まなせ・どうさん）に宛てたこの手紙は、重い天然痘を患い重体に陥った秀頼を心配し容体を尋ねつつ、道三の治療の苦労をもねぎらう内容であり、秀頼と嫡母であった北政所との人間関係を示す重要な史料とされています。この日は宮川氏による手紙が書かれた時代背景や当時の手紙の書き方についての講話も行われ、お客様は大変興味深くお聞きになられ、その歴史に思いを馳せられていました。



「日本ロングライフ株式会社」お客様から経験やノウハウを学ぶ 「顧問会議」を開催

日本ロングライフでは、ホームにご入居されているお客様に「顧問」という役割を担っていただき、これまでの経験や仕事のノウハウ、ホームに関する意見などをスタッフと意見交換を行う「顧問会議」を定期的に行っています。1月10日には、「弊社のリゾート事業」と「ホームのイベント」をテーマに、お客様からはイベント企画のコツやリゾート事業に期待することなど、様々な意見やアイデアを伺うことができました。また、話題



ビジネス展開」をテーマに講演を行いました。

このイベントは、日本と同様高齢化が急速に進みつつあるASEAN各国に、「健康長寿」JAPANのイメージを定着させることで、日本企業が新たなビジネスチャンスを見つけることを目的に、JETROがインドネシア・ジャカルタで開催したものです。3月3日・4日は、健康長寿関連の企業や団体を中心となりブースを出展し、ロングライフホールディングのグループ会社であるインドネシアのPT Jababeka Longlife Cityも参加しました。また、5日に開催された「アジア健康長寿セミナー」では、当社の副社長である北村がロングライフの今後の海外事業展開や新プロジェクト「アジアの高齢者向け介護ソリューション」などについて語りました。ロングライフグループは、33年間続くケアサービスの経験を通して、今後ますます深刻化するアジアの高齢化問題に貢献してまいります。



「ロングライフグループ」シャドウ株主総会の開催を目指して 「社長大学」がスタートしました

1月18日、ロングライフグループでは、経営に関心を持ち将来社長や幹部になることを目指している職員を対象に、企業の経営について考える勉強会「社長大学」をスタートしました。「社長大学」は、次世代の経営を担う人材育成を目的に、職員が自主的に実施する勉強会で、今回が初の試みです。ロングライフグループ各社から希望者を募り、テレビ電話やスカイプを使って、関東と関西、中国に赴任する職員など約30名が参加しました。第一回目となるこの日は、社長の役割や経営者になるには今の自分に足りないものを議題にグループワークやプレゼンテーションを行いました。当社代表取締役副社長の北村は、「社長の一番



は健康の秘訣や趣味などにも広がって、お客様同士やスタッフとの交流の場にもなっていました。日本ロングライフでは、経営の基本理念である「ロングライフはこんなことまでしてくれるのか」と、世界中のお客様を笑顔にします」を実行するため、お客様の声を直接お伺いできる機会を積極的につくり、更なるサービスの向上へと繋げてまいります。

「カシダス株式会社」操作が簡単な次世代型 『呼び出しコールシステム』を共同開発

カシダスは、高齢者などの施設向けに「次世代型呼び出しコールシステム」を共同開発しました。このシステムは、通常の呼び出し機能のほか、バイタルチェック、排せつ及び食事の記録、配薬やリハビリの実施情報などを専用タブレットのみの操作で二元管理。また認証カメラを連動させることで第三者の入館チェックや入居者の施設の入出管理することが可能となります。



タブレットで呼び出しコール履歴やバイタルチェック、食事、リハビリ、配薬などを一括管理

「ロングライフ国際事業投資」ロングライフホールディング副社長が JETRO主催「健康長寿広報展」のセミナーにて講演

ロングライフホールディングの代表取締役副社長で、子会社のロングライフ国際事業投資株式会社の代表取締役社長でもある北村政美が、インドネシア・ジャカルタでJETRO（日本貿易振興機構）が主催したイベントの「健康長寿広報展」のセミナーにおいて、「日本や世界におけるビドウ株主総会を開催する予定です。



「エルケア株式会社」こんな電話には気を付けて！ 「デイサービス枚岡」で防犯講座開催

2月8日、エルケアが運営する「デイサービス枚岡」で、特殊詐欺やひったくりの被害に遭わないための「防犯講座」が開催されました。この防犯講座は、大阪府警察本部府民安全対策課の生活安全指導班と枚岡警察署によって実施されたもので、オレオレ詐欺や還付金詐欺などの「特殊詐欺」から身を守る方法を寸劇でわかりやすく伝えるものです。大阪府では昨年の被害総額が37億5千万円で年々増加傾向にあり、詐欺の手口も変化して巧妙化していることから、寸劇の中で、「お金に関する電話がかかってきたら、一度電話を切って本人に確認をすること」と「絶対に一人で抱え込まずに誰かに相談をすること」のポイントを2つ挙げ、お客様に注意を呼び掛けていました。



「ロングライフグループ」 テレビとラジオで CMオンエア中



テレビ朝日系列
「報道ステーション」(関西ローカル)
毎週 月曜日21時54分～
番組提供中



ABC ラジオ
「毎日の時報」を提供中
平日 月曜日～金曜日あさ5時
毎週 土日あさ6時・7時・8時・9時



違う道を生きる。

貫きたいプライドがある。流されない信念がある。

ポルシェのコンパクトSUV、マカン。

そのすべては、他の誰のものでもない、

あなた自身の理想をかなえるためにある。

Seeking Ultimate Value Macan

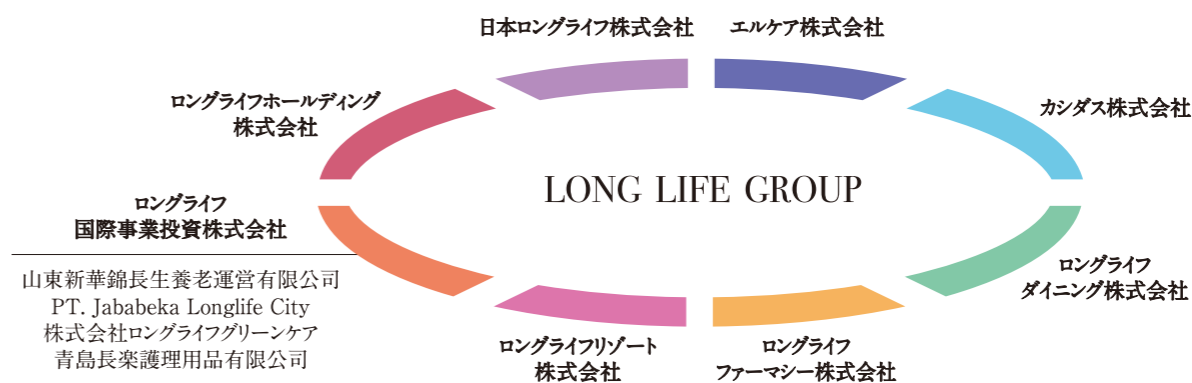
マカン	7速PDK	6,990,000円	直列4気筒(4バルブ)ターボ	1,984cc	最高出力(EEC)185kW(252PS)/5,000-6,800rpm	最大トルク(EEC)370N・m/1,600-4,500rpm
マカンS	7速PDK	8,410,000円	V型6気筒(4バルブ)ツインターボ	2,997cc	最高出力(EEC)250kW(340PS)/5,500-6,500rpm	最大トルク(EEC)460N・m/1,450-5,000rpm
マカンGTS	7速PDK	9,810,000円	V型6気筒(4バルブ)ツインターボ	2,997cc	最高出力(EEC)265kW(360PS)/6,000rpm	最大トルク(EEC)500N・m/1,650-4,000rpm
マカンターボ	7速PDK	11,000,000円	V型6気筒(4バルブ)ツインターボ	3,604cc	最高出力(EEC)294kW(400PS)/6,000rpm	最大トルク(EEC)550N・m/1,350-4,500rpm
マカンターボ パフォーマンス	7速PDK	11,940,000円	V型6気筒(4バルブ)ツインターボ	3,604cc	最高出力(EEC)324kW(440PS)/6,000rpm	最大トルク(EEC)600N・m/1,500-4,500rpm

※写真の車は、一部日本仕様と異なる場合があります。※記載の価格は、保険料、税金(消費税を除く)、自動車リサイクル料、オプション装備の価格等を含まないメーカー希望小売価格(消費税8%込)で、その他登録等に伴う諸費用等は含まれておりません。販売価格は各販売店が独自に定めていますので、詳しくはポルシェ正規販売店にお尋ねください。総輸入元:ポルシェジャパン株式会社(2017年10月現在)



ロングライフグループのご紹介

プレミアムエイジを迎えられた皆様に、
グループ企業全体で力を合わせて「医」「食」「住」「遊」「学」をご提供します。



有料老人ホーム事業・保育園事業

日本ロングライフ株式会社

有料老人ホーム運営を軸に、幼児教育にも注力。
潤いと感動のある第二の人生を創造していきます。

総合在宅介護サービス事業・教育事業

エルケア株式会社

ロングライフ医療福祉専門学院
お客様お一人おひとりに合った
様々な在宅介護サービスをご提供。
質にこだわったサービスで、暮らしを支えます。

介護用品レンタル・販売事業

カシダス株式会社

お客様へ福祉用具のレンタル・販売、住宅改修をご提供。
福祉用具の総合サービス業を展開します。

フード事業

ロングライフダイニング株式会社

有料老人ホーム給食受託事業及びデイサービスへの配食。
樂食をテーマに、毎日の健康を守ります。

調剤薬局事業

ロングライフファーマシー株式会社

一般調剤薬局業務、有料老人ホームに
ご入居のお客様をはじめとした、在宅における
居宅療養管理指導業務を展開しています。

会員制リゾート

ロングライフリゾート株式会社

日本で人気の4ヶ所にプライベートヴィラ
(愛称:とき ホリデー&ヴィラステイ)を運営します。

協力企業 有料老人ホーム事業(沖縄)

株式会社トータルライフサポート研究所

沖縄県で有料老人ホームを運営。
ロングライフグループのリゾートユースに参画します。

国際投資事業

ロングライフ国際事業投資株式会社

国内外の企業に投資を行います。

中国で老人ホームの運営受託、コンサルティング等

山東新華錦長生養老運営有限公司

青島にて「新華錦・長楽国際有料老人ホーム」の
運営・管理を行っています。

中国・青島に福祉用具の販売・レンタル事業を展開

青島長楽護理用品有限公司

ロングライフブランド「夢心地(ゆめごこち)」をはじめとする
高品質な福祉用具の販売・レンタル事業を展開します。

インドネシア・ジャカルタ近郊での「シニア・リビング」の開発

PT. Jababeka Longlife City

インドネシアにおいて、「シニアリビング タ・カヤンガン」の
運営・管理を行っています。

韓国で在宅介護サービスを展開

株式会社ロングライフグリーンケア

ロングライフグループのサービスノウハウを活かし、
在宅介護サービスを展開。

Long Life

2018年 春号 Vol.26

企画・発行 ロングライフ ホールディング株式会社

【大阪本社】〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル25階

【東京本社】〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-3-18 東京建物室町ビル3階

【ホームページ】www.longlife-holding.co.jp